

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やさしい時間

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 10 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|------------------|---|--|------------|
| 優先順位 | 自己番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | 運営推進会議を活かした取り組み、 | 会議は2ヶ月毎に定期的開催しているが、内容が画一化してきているので、参加委員を募り、新鮮な風を採り入れ、ホーム運営に反映出来るように取り組んでいく。 | 有識者や知見者、民生委員、薬剤師、地域住民に参加を募り、会議がホーム運営に反映させるだけでなく、参加委員にとっても、会議に参加することで、知識を吸収し、意義ある会議になるように努力していく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 51 | 日常的な外出支援 | 利用者の重度化が進み、現在の職員の数では、利用者の満足に繋がる日常的な外出の支援が困難であり、3ヶ月毎の外出レクも出来ていないので、職員のやる気と頑張り、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。 | 入浴がない日を利用者の外出レクに組み込み、普段行けないところに出かけたり、近所を散歩したりして、利用者と戸外に出かけ、季節の移り変わりを五感で感じてもらい、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。